

平成22年度NPO法人多摩胃ろうネットワーク運営体制

22年度運営目標:目標達成に向けて、各部門が各々連携を図りながら主体的に運営する。

- ① IT化推進(調査研究・システムのバージョンアップ・八王子地区への拡大)
- ② 地域連携パスの利活用推進(栄養評価の継続・多職種連携の推進)
- ③ 人材育成(ICT利活用に関する人材・胃ろう管理、摂食嚥下障害訓練に関する人材など)

部門	担当理事	目標	実行内容	
既存運営	セミナー運営	瀧野・岡島	セミナー運営による教育啓蒙活動	年間計画作成、予算作成、場所取り、講師選定&依頼、ポスター作成、開催告知をHPにUP 賛助企業への展示依頼、動員、アンケート作成・集計・HPへのUP 講師謝金支払いと領収書管理、スタッフへの交通費の支払いと領収書管理 各回ごとの会計報告と実施報告 HPへ発表資料のUP HPへ報告レポートUP
		宮脇、岡島	実技セミナーの群馬モデルを多摩で自主運営できるようにする	実技セミナーの講師育成 講師のレベルアップのための研修会実施
			実技セミナーでの収入確保	各回の動員を40名×5000円=20万円で経費運営
	IT化推進協議会&地域連携会議(PEG&摂食嚥下)	小池	全体の相談役	
		瀧口	IT化事業におけるコンサルタント	IT化事業に関する関連企業対応
		宮脇、宮本 信夫、大津	平成21年度導入したITを各拠点でつかいこなせるようにする	協議会を開催(DSD参加) 開催案内 出席確認 拠点での問題点を話し合い、使用マニュアル等を作成。 議事録作成
			PEGパス症例数の確保	患者基本情報の管理とIDナンバー付与、患者ファイル送付、オレンジファイル管理送付
			ITでの集積データの蓄積・効果測定	
		高田・小松崎	摂食・嚥下地域連携パスのIT化	摂食・嚥下パスのIT化
	摂食・嚥下地域連携パスの症例確保		摂食・嚥下パスを地域連携パス会議内で運営	
	NPO事務運営	近藤	事務処理をまとめ、効率化する	予算書作成 各部門からの予算書をまとめる 会計(会計士との連絡) 各部門から予算提示された金額を仮払いし会計報告とともに領収書管理 銀行振込作業、 NPO法人窓口へ事業報告書作成 報告 法務局への登記
			賛助会員の管理(会費請求)	賛助会員への請求書発行 /賛助会員へ趣意書 事業報告書の送付 その他の趣意書等の提出対応
	新規運営	補助金事業&CIM窓口	大津	補助金確保による運営資金調達
八王子支部		田中譲 田中 裕之 数井 学	八王子地区の基盤整備・八王子地区支部組織 八王子地区 IT化事業推進	八王子医師会 八王子地区関係機関との連携
ホームページ運営		瀧口	HPを運営管理し検索数を増やし賛助企業からの収入確保	ホームページ運営に関するTYD対応
	栄養剤のHPのみなおし・運用		栄養剤のHP	
IT化推進協議会	小池	全体の相談役 22年度ユビキタスタウン事業のリーダー	多摩市医師会・八王子医師会。多摩市長。八王子市長との連携窓口	
	瀧口	IT化事業におけるコンサルタント	IT化事業に関する関連企業対応	